

訪問看護師としての豊富なご経験をもとに、健康や生活にかかわるさまざまな相談に応じる「暮らしの保健室」や、がんになった人や家族が落ち着いた空間のなかで気軽に安心してサポートを受けられる「マギーズ東京」の設立など、地域のなかで在宅ケアを支える場を多方面で展開されてきている秋山正子さんから、これまでの活動とそこからみえるケアのあり方などについてお話をうかがい、「ケアとは何か」を一緒に考えてみたいと思います。

10月6日 土
14:00~16:30

場所：

上智大学6号館3F

304 会議室

〒102-8554 千代田区

紀尾井町 7-1

(JR 中央線、東京

メトロ丸ノ内線・南北線 四ツ

谷駅 麴町口・赤坂口から徒

歩 5 分)

http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

地域を耕しつづけて
在宅ケアの現場からの地域づくり



【講師】

秋山 正子さん

(株)ケアーズ白十字訪問看護ステーション
統括所長、暮らしの保健室室長、
認定 NPO 法人 maggie' s tokyo 共同代表
センター長)

【略歴】 1973 年聖路加看護大学卒業。関西にて臨床及び看護教育に従事。1992 年から東京都新宿区で訪問看護を開始。現在は、新宿区及び東久留米市で訪問看護・居宅介護支援・訪問介護の 3 事業を展開。2011 年、「暮らしの保健室」、2015 年、看護小規模多機能(複合型)「坂町ミモザの家」を開設。2016 年 10 月には、豊洲にがん患者と家族のための相談支援の場「マギーズ東京」をオープン。

【著書】『つながる・ささえる・つくりだす 在宅現場の地域包括ケア』(医学書院)、『家で死ぬこと考えたことありますか?』(保健同人社)、『在宅ケアのはぐくむ力』(医学書院)、『在宅ケアのつながる力』(医学書院)、『在宅ケアの不思議な力』(医学書院) など

【参加費】 1,000 円

(学生、障害者・生保者は、500 円)
終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。
各自が飲食した分を、お支払いいただきます。

【主催】

Begleiten
ベグライテン

<https://www.facebook.com/begleiten2>

<http://begleiten.org/>

ミシユカの森

<https://www.facebook.com/mforest>

【共催】 ケアと公共を学ぶ会

【問い合わせ】 関根 090-9146-6667

入江 ANA71805@nifty.com